

## I H Eによる標準的情報システム推進体制のスキームについて

木村 通男委員（浜松医科大学医学部附属病院 助教授）

プレゼンテーション資料

# IHEとは、

- ・ITを用いて、医療を効率的に行うために
- ・診療施設のIT化のシステム導入(調達)を簡単にするために
- ・PACSだけではダメ、上流(HIS,RIS)から電子化、標準化しないと。



## 標準規格があればシステム構築は可能か？



- ・標準規格(HL7、DICOM)があればマルチベンダによるシステム実装は十分か？
    - HL7,DICOMは実装上様々な解釈が可能
    - 行き違いの発生(つながらない?)
    - コスト発生
- 標準規格をマルチベンダ・システム実装において効率的に利用するには？
- 共通の業務モデル(シナリオ)の確立
  - シナリオを実現する標準規格適用ガイドライン





# IHE 統合プロファイル

## Integration Profile

業務のシナリオや、システム機能の具体的な集合: 統合機能

1. 通常運用(日常検査)のワークフロー SWF
2. 患者情報の整合性確保(予定外の運用) PIR
3. チャージポストイング CHG
4. ポストプロセッシングワークフロー PWF
5. 画像表示の一貫性確保 CPI
6. 放射線部門情報の利用 ARI
7. グループ化されたプロシージャの表現 PGP
8. キー画像ノート KIN
9. 画像および数値を含むレポート SINR
10. 基本セキュリティ SEC

### 通常運用のワークフロー

シナリオの例:

例外管理ワークフロー

SWF

相互関連図

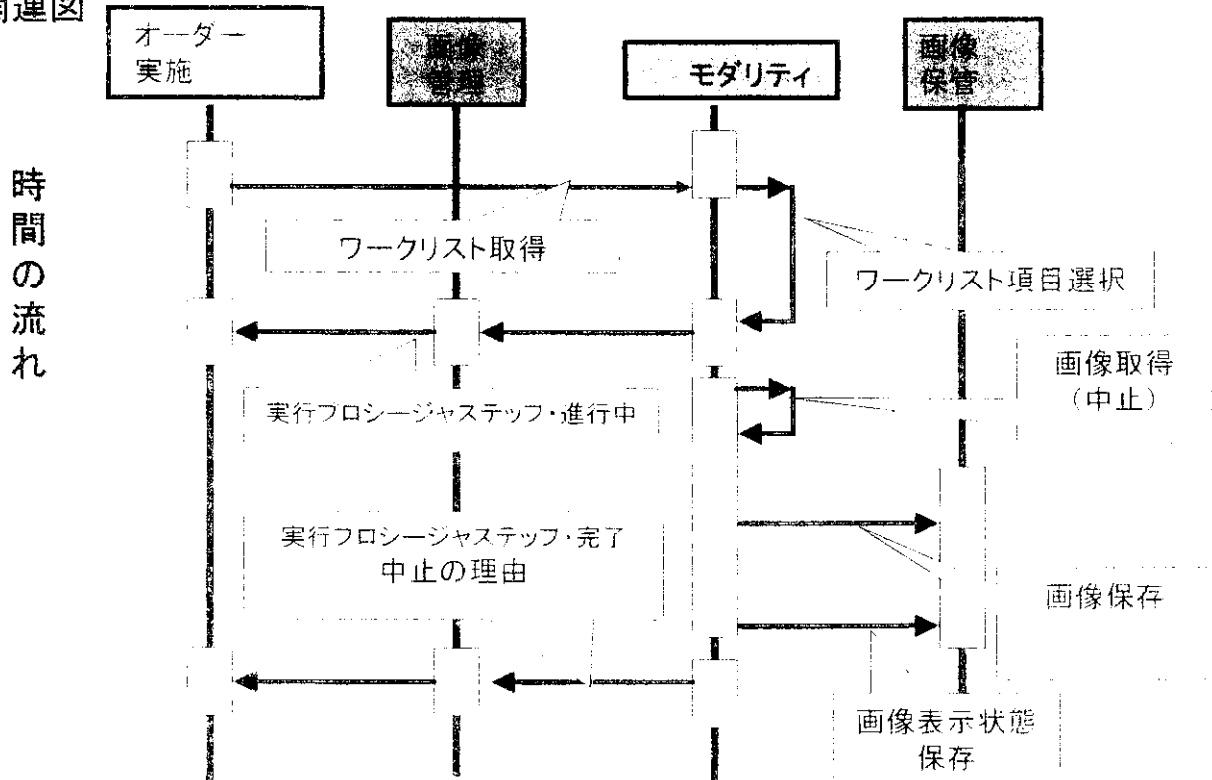


Table 2.2-1. Integration Profile Actors

Integration Profile	SWF	PIR	CPI	PGP	ARI	KIN	SINR	SEC	CHG	PWF
<b>Actor</b>										
Acq. Modality	X	X	X	X		X		X	X	
ADT Patient Reg.	X	X						X	X	
Audit Record Rep.								X		
Charge Processor								X	X	
DSS/OF	X	X		X				X	X	X
Enterprise Rep. Repository							X	X		
Ext. Rep. Access					X		X	X		
Image Archive	X	X	X	X	X	X		X		X
Image Creator	X		X			X		X		X
Image Display	X		X		X	X		X		X
Image Manager	X	X	X	X	X	X		X		X
Order Placer	X	X						X		
Post-Processing Manager								X		X
PPS Manager	X	X	X	X		X		X		
Print Composer			X					X		
Print Server			X					X		
Report Creator							X	X		
Report Manager							X	X		
Report Reader					X		X	X		
Report Repository					X		X	X		
Secure Node								X		
Time Server								X		



## コネクタソン (Connect-a-thon)

- 各社一箇所に集まって数日間の接続試験
- アメリカでは70システム、ヨーロッパでは90システム、台湾では5システム
- 日本では2004年2月に予定、22社、選任担当者を指定。これにより、2004年JRCデモを実施
- MESAツール(マリンクロット研究所製)
- 合格すれば、「星取表」に○。



## 統合プロファイルの実装を宣言する (ベンダ側)

どのIntegration Profile  
を実装しているか？

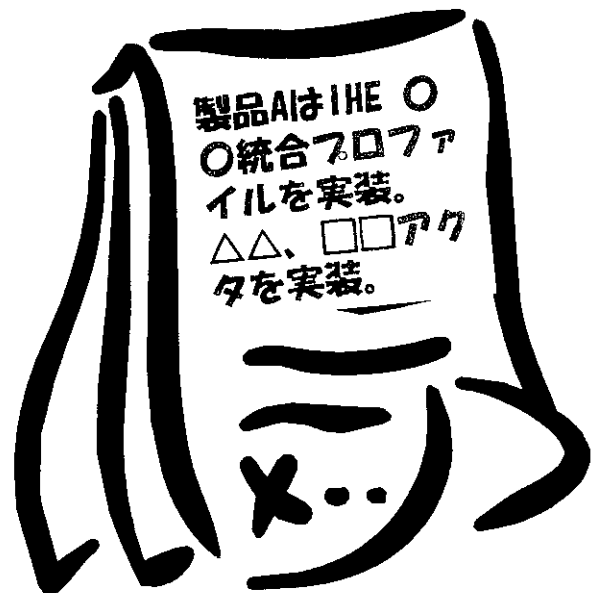
Integration Profile  
(IHE統合プロファイル)

どのActorを実装し  
ているか？

Actor Transaction



ベンダX  
の製品A



## プロファイル実装宣言

- HISが「通常運用」プロファイルで、“Order Placer”合格
- =定められた規格(HL7)、コードなどを用いて、検査オーダーを発信することができる。

11

## IHE-Jへの期待

- 臨床検査プロファイル検討はすでに中心メンバー
- 内視鏡、病理について、ドラフトを作成
- RISからでなくHISからスタートしたのは日本が最初
- アジア地区の核となること
  - IHE-台湾との合同コネクタソン計画
  - 韓国2大PACSはIHE-Jに参加済み。

12

IHE Japan  
接続確認表2003

	Scheduled Workflow (SWF)						Patient Information Reconciliation (PIR)				Consistent Presentation of Images (CPI)					Simple Image and Numeric Report (SINR)					Basic Security (SEC)							
	ADT	Order Placer	DSS/Order Filler	Image Manager	Acq. Modality	Image Creator	Image Display	ADT	Order Placer	DSS/Order Filler	Image Manager	Acq. Modality	Acq. Modality	Image Manager	Image Creator	Image Display	Print Composer	Print Server	Report Creator	Report Manager	Report Repository	Report Reader	External Report Repository	Enterprise Report Repository	Secure Node	Audit Record Repository	Time Server	
イービーエム・ジャパン				○		○							○	○	○	○												
A&T			○						○																			
HIC				○		○				○			○		○	○			○	○	○	○			○	○		
NEC		○																										
キャノン販売					○						○		○			○												
クライムメディカル						○									○	○												
コニカ					○						○		○	○		○	○											
島津製作所						○																						
東京特殊電線															○													
東芝				○	○	○				○	○																	
東陽テクニカ														○	○	○												
日本バイナリー															○													
パイオニア				○		○				○			○		○													
日立メディコ				○	○						○								○	○	○	○			○			
富士通	○	○						○	○																			
富士フィルムメディカル					○																							
横河電機			○																									